

パラグアイ内政・外交報告（2月分） 政治情勢

1 内政

（1）新型コロナウイルス感染症（COVID-19）関連

4日、厚生福祉省は、ロシア直接投資基金との間で、ロシア製ワクチン（スプートニクV）100万回分の購入に係る契約に署名したと発表した。18日、同ワクチン4000回分が到着し、22日より医療従事者を対象にワクチン接種が開始された。

（2）ビジャマジョール官房長官に対する不信任決議の否決

3日、下院でビジャマジョール官房長官に対する不信任決議案が審議され、賛成52票、反対19票、欠席9で否決された（可決には53票以上が必要）。ビジャマジョール官房長官に対しては、パラグアイ石油公社（PETROPAR）がベネズエラ石油公社（PDVSA）に対し負っている債務に関しグアイド暫定政権側と交渉が行われたことへの関与を巡り、不信任決議案が提出されていた。

（3）情報技術通信大臣の交代

8日、フアン・マヌエル・ブルネッティ氏が新たな情報技術通信大臣に任命された。ブルネッティ新大臣は、科学技術委員会（CONACYT）委員、高等教育委員会（CONES）委員及びパラグアイ私立大学連盟副会長を務めた経験を有する。

（3）アレグレ・リベラル党党首の予防拘禁の取り消し

16日、エフライン・アレグレ・リベラル党党首に対する予防拘禁の取り消しが決定され、同党首は釈放された。同党首は公文書偽造等の容疑で訴追され、2020年8月に予防拘禁を回避するための保釈保証金支払いを命じられたが、同党首は容疑を否認し支払いを拒んでいた。2021年1月28日に予防拘禁命令が執行され、同日から特別刑務所に収容されていた。

（4）ドイツ及びベルギーにおけるパラグアイ発コンテナからのコカイン押収

25日付当地各紙は、ドイツ及びベルギーの港でパラグアイ発のコンテナから計23トン超のコカインが押収されたと報じた。報道によると、パラグアイのビジェタ港からドイツのハンブルグ港に到着したコンテナから約16トンのコカインが、ベルギーでは木材を積んでいたコンテナ内から約7.2トンのコカインが発見され、計23トン超の押収は欧州史上最大の量となった。

（5）パラグアイ初の人工衛星打ち上げ

20日、パラグアイ宇宙機構が九州工業大学との協力で開発した、パラグアイ初の人工衛星Guaranisat-1が国際宇宙ステーションに向け打ち上げられた。衛星は、国際宇宙ステーションでの最終確認後、日本の実験棟「きぼう」より宇宙空間に放出される。同衛星は、地上に設置したセンサーを通じ、チャコ地方におけるシャーガス病予防のための情報収集を行うなどの役割を有する。

2 外交

(1) 台湾による各種支援

2日、台湾との間で、「アメリカ・ピコ通り、アクセス・スール通り及びアベリノ・マルティネス通りの交差点改善計画」及び「森林監視システム強化計画」のための資金供与に関する署名式が実施された。署名式には、アセド外相、ウインス公共事業通信大臣、Jose Chih Cheng Hang台湾大使、ゴラレスキー国立森林機関（INFONA）所長が出席した。「アメリカ・ピコ通り、アクセス・スール通り及びアベリノ・マルティネス通りの交差点改善計画」については2回目の資金支払いで、公共事業通信省は4,357,639米ドルを受け取った。本事業は、セントラル県南部からアスンシオン市へと繋がる主要道路におけるスムーズな交通及び安全確保を目的とする。「森林監視システム強化計画」の供与額は259,607米ドルで、森林資源の管理及び持続可能な活用のためのINFONAの能力強化を目的とする。

(2) アブド・ベニテス大統領のウルグアイ訪問

17日、アブド・ベニテス大統領はウルグアイを訪問し、ラガジェ・ポウ・ウルグアイ大統領と会談した。アブド大統領は、国際市場へのパラグアイ産品のより競争力のあるアクセスを可能とするため、隣国ウルグアイとの戦略的連携を強化することを表明し、主に貿易面での友好協力関係を活性化させることの重要性を強調した。

(3) パラグアイ・コスタリカ電話外相会談の実施

23日、アセド外相はソラノ・キロス・コスタリカ外相と電話会談を実施した。ソラノ外相からは、アセド外相の就任に祝意が表明された。両外相は、両国関係の更なる強化の重要性につき一致した。また、コロナウイルスのパンデミックに関し、コロナウイルスの経済的影響、ワクチンの重要性等について協議した。

(4) アブド・ベニテス大統領のPROSUR首脳会合出席

25日、アブド・ベニテス大統領は、オンライン形式で開催されたPROSUR首脳会合に出席した。今回の会合は新型コロナウイルスに関する南米の状況及び経済、社会及び人道面の影響を主なテーマとし、大統領は、地域の連携した行動の必要性及び最も脆弱なセクターのためにCOVAXのメカニズムの強化を目指すという点で、他国の首脳と一致した。また、大統領は、ワクチンの平等な供給を確保するため、協働する必要性があると強調した。

3 要人往来

往訪：アブド・ベニテス大統領（ウルグアイ）

来訪：なし